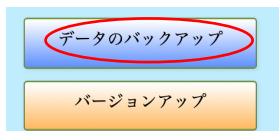


データのバックアップとシステムのバージョンアップ

有限会社シンシステムデザイン

1. データのバックアップ

メインメニューで”バックアップコピー“を押してください。



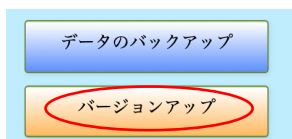
次のような画面が開きますので、保存先を確認したら”時系列バックアップ”のボタンを押してください。下記の例は Mac の場合です。



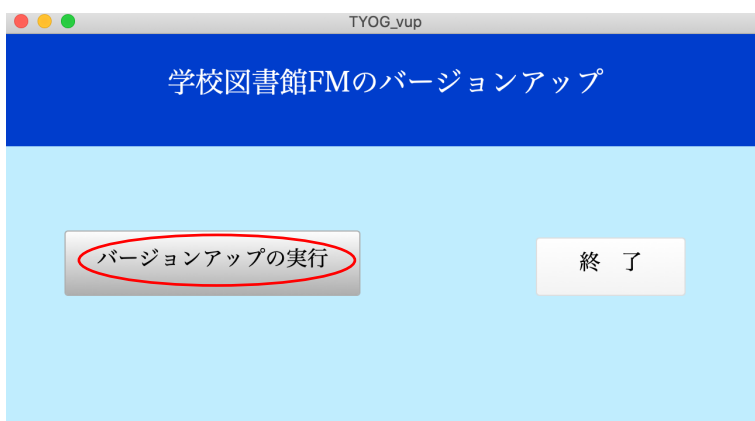
- この処理が終わったら念のために、保存先に”TYOGdata.fmp12”のファイルがあることを確認してください。
- バックアップしたデータの復元は手動でファイルの上書きを行うか、補助作業メニューにある”バックアップデータの復元”で復元してください。
- ただし、間違えて復元を実行すると現在のデータが失われますので、コンピュータ操作でデータファイルを”コピー&ペースト”を行っていただく方がより安全であると考えています。
- データのバックアップは時系列で行いますので、不要と思われるデータは必要に応じて削除してください。

2. システムのバージョンアップ

メインメニューで”バージョンアップ“を押してください。



次のような画面になりますので、実行ボタンを押してください。



- ・ この処理はインターネットに接続されていないと、システムのバージョンアップはできません。
- ・ バージョンアップが完了したらシステムを起動してください。

FM2.3

システムのバージョン情報について

FMx.y と表示されます。

バージョンアップ後の”x”の数値が変わると、データファイルの変換が必要になります。

詳しくは当社 HP を見てください。

“y”の数値の変化は、プログラムのバージョンアップのみですので、特に何もする必要はありません。

- ・ なお、システムのバージョンアップ情報は当社 HP の“らくらく学校図書館 FM”の中にあります
- ・ システムのバージョンアップは何度行っても構いません。